

## 活動の始まりと終わり

子どもの理解力は18ヶ月頃から次第に高まり、決まりやルールを守ろうとします。そして、4歳頃から6歳頃にかけてその理解力は急速に高まっています。6歳までに、この理解力と決まりを守ろうとする子どもの気持ちを、些細なことから理解してあげる事が大切になってきます。

### ○遊びや活動を完成させる(終了させる)時間を大切に

いつも子どもを急がせ常にダメと言いつける事がないよう、物事や環境を整えるようにしましょう。ゲームやおもちゃ遊び、手洗いや食事等といったより簡単な事にも同じ事が言えます。何かをしている途中でいつも中断されれば、子どもの頭は混沌とし集中力して学ぶ事は期待出来ません。その為に、例えば・・・

- 見通しを持って活動を始める。(例 終える時間、回数を一緒に決めておく。)
- 余裕を持って時間を設定する。
- どこまでして終えるのか選択肢を与える。 など

その場、または年齢によって様々だと思いますが、一方的ではなく一緒に考え本人が決めた事を尊重する事が大切です。大人にも終了して欲しい理由があるように子どもにもまた、その理由があるのです。その時には、しっかりと目を見て向き合い話しをしてあげてくださいね。



子どもの満足のいく仕事や遊びの完成は、幼児期の教育には欠かすことが出来ないものです。そして子どもにとってはそれ自身のご褒美で、自分自身に十分な自尊を与え、自分自身を理解させ判断のできる、社会性のある生活につながっていくことでしょう。